|  |
| --- |
| **平成26年経済センサス‐基礎調査及び商業統計調査結果【速報】**大阪府総務部統計課 事業･産業グループ《詳細は大阪府ホームページに掲載しています。　<http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/21census-mokuji/index.html>》 |

平成26年７月１日現在で実施した、平成26年経済センサス‐基礎調査及び商業統計調査の結果【速報】を取りまとめましたので、その一部をご紹介します。なお、本調査の確報集計につきましては、総務省及び経済産業省より、本年11月から順次公表される予定です。

統計トピックス１

**１経済センサス‐基礎調査（事業所に関する集計）**

**（１）大阪府の概況**

**―民営事業所は40万3,852事業所で、事業所数、従業者数ともに全国２位―**

平成26年経済センサス‐基礎調査による大阪府の民営事業所（以下「事業所」という。）の数は、40万3,852事業所となっており、平成24年経済センサス‐活動調査（平成24年２月１日実施）と比べると1.2％の減となっています。

従業者数は、453万8,540人（前回比4.7％増）で、男女別にみると男性は254万752人（同3.4％増）、女性は199万2,208人（同6.7％増）となっており、男女比をみると男性が56.0％（同0.7ポイント減）、女性が43.9％（同0.8ポイント増）となっています。

**民営事業所数及び従業者数**

****

全国の事業所数は544万2,764事業所、従業者数は5,800万3,300人で、全国に占める大阪府の割合は、事業所数では7.4％、従業者数では7.8％、都道府県別にみると、いずれも東京都に次いで全国２位となっています。

**民営事業所数及び従業者数 (上位５都道府県）**

****

**（２）産業別の状況**

**－事業所数割合、従業者数割合ともに「卸売業,小売業」が１位を占める－**

　産業大分類別に事業所数の割合をみると、「卸売業,小売業」が25.9％と最も高く、次いで、「宿泊業,飲食サービス業」が13.4％、「製造業」が10.8％などとなっています。

つぎに、従業者数の割合をみると、「卸売業,小売業」が23.0％と最も高く、次いで、「製造業」が14.2％、「医療,福祉」が12.8％などとなっています。

**産業大分類別民営事業所数及び従業者数の割合（％）**

**（３）市町村別の状況**

**－事業所数、従業者数のトップはともに大阪市、いずれも増加率のトップは田尻町－**

市町村別に事業所数をみると、大阪市が18万5,230事業所と最も多く、次いで堺市が２万9,323事業所、３番目は東大阪市で２万5,380事業所と続いています。

また、従業者数をみると、大阪市が228万9,205人と最も多く、次いで堺市が32万2,373人、３番目は東大阪市で24万1,169人と続いています。

大阪府に占める上位３市の事業所数及び従業者数それぞれの割合は、事業所数では59.4％となり、従業者数では62.9％となっています。

つぎに事業所の増加率では、田尻町が前回と比べ8.2％（29事業所）増と最も高く、次いで吹田市が7.2％（787事業所）増、３番目は箕面市が4.5％（189事業所）増となっています。

従業者の増加率では、田尻町が前回と比べ23.0％（898人）増と最も高く、次いで、寝屋川市が11.6％（7,596人）増、３番目が羽曳野市で10.2％（3,364人）増となっています。

**民営事業所数及び従業者数とその増加率（市町村順位）**

****



**民営事業所数及び従業者数の分布図**

**２商業統計（卸売業・小売業に関する集計）**

**大阪府の卸売業・小売業の概況**

**－事業所数、従業者数、年間商品販売額ともに全国２位－**

商業統計調査における大阪府の卸売業及び小売業の事業所数は、７万520事業所、従業者数は67万8,138人、年間商品販売額は、47兆7,436億円となっています。

　卸売業、小売業別にみると、卸売業は、事業所数２万4,976事業所、従業者数は29万9,687人、年間商品販売額は39兆3,062億円となっています。

　　小売業は、事業所数４万5,544事業所数、従業者数37万8,451人、年間商品販売額は、８兆4,374億円となっています。

**事業所数、従業者数及び年間商品販売額**



ついで、「卸売業・小売業」の大阪府の全国に占める割合をみると、事業所数では6.7％、従業者数では7.8％、年間商品販売額では9.7％となっており、いずれも東京都に次いで全国２位となっています。

**事業所数、従業者数、年間商品販売額（上位５都道府県）**

